

# 一般財団法人 太平洋戦全国空爆犠牲者慰霊協会

## I 法人の概要（令和2年4月1日現在）

- 所在地 兵庫県姫路市西延末 475 番地
- 設立年月日 昭和 57 年 8 月 6 日（平成 25 年 4 月 1 日 一般財団法人へ移行）
- 代表者 代表理事 泉 房穂（明石市長）
- 特定資産 19,502 千円
- 北九州市の出捐金 500 千円（出捐の割合 2.6%）
- 役員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役員	5 人	0 人	0 人	5 人
常 勤	0 人	0 人	0 人	0 人
非常勤	5 人	0 人	0 人	5 人
職員	0 人	0 人	0 人	0 人

## II 令和元年度事業実績

- 慰霊塔の維持管理等  
太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔周辺の参道燈籠 7 基の補修工事及び環境整備を行った。
- 太平洋戦全国空爆犠牲者追悼平和祈念式の実施  
太平洋戦争による空爆の犠牲となられた全国 5 0 万人有余の霊を追悼し、恒久平和を祈念するため追悼平和祈念式を実施した。
  - ・開催日 令和元年 1 0 月 2 6 日
  - ・場 所 慰霊塔前（姫路市手柄山中央公園内）
  - ・参列者 約 5 0 0 名
- 慰霊塔の広報啓発
  - (1) 慰霊塔パネル展示資料の展示、貸出
  - (2) 慰霊塔広報啓発用新聞広告の掲載
  - (3) 平和首長会議総会での慰霊塔の紹介
  - (4) 慰霊塔広報啓発用雑誌広告の掲載
  - (5) FMラジオ「手柄山ピースフルメッセージ」出演、収録
  - (6) 平和関連施設（約 4 0 施設）及び観光案内所への慰霊塔リーフレットの設置依頼
  - (7) 慰霊塔見学者への案内、説明
  - (8) 協会ホームページのリニューアル公開
- 理事会・評議員会の開催

### III 令和元年度決算

#### 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

<b>I 資産の部</b>	
1 流動資産	1,987,105
現金預金	1,987,105
2 固定資産	19,502,000
① 基本財産	0
構築物	0
定期預金	0
② 特定資産	19,502,000
構築物	4,502,000
慰霊事業基金	15,000,000
<b>資産合計</b>	<b>21,489,105</b>
<b>II 負債の部</b>	
1 流動負債	120,259
預り金	120,259
2 固定負債	0
<b>負債合計</b>	<b>0</b>
<b>III 正味財産の部</b>	
1 指定正味財産	4,502,000
(うち基本財産への充当額)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,502,000)
2 一般正味財産	16,866,846
(うち特定資産への充当額)	(15,000,000)
<b>正味財産合計</b>	<b>21,368,846</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>21,489,105</b>

#### 正味財産増減計算書

〔自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日〕

(単位：円)

<b>I 一般正味財産増減の部</b>	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	16,526,782
① 基本財産運用益	0
② 補助金収入	15,022,000
③ 寄附金収入	1,460,000
④ 雑収入	44,782
(2) 経常費用	16,894,464
① 施設維持事業費	646,160
② 式典等事業費	2,165,457
③ 広報啓発事業費	5,309,609
④ 管理費	8,773,682
当期経常増減額	▲ 367,682
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	212,000
① 固定資産受贈益	212,000
② 受取寄付金	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	212,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>▲ 155,682</b>
一般正味財産期首残高	17,022,528
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>16,866,846</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	
一般正味財産への振替額	212,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>▲ 212,000</b>
指定正味財産期首残高	4,714,000
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>4,502,000</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>21,368,846</b>

### IV 令和2年度事業計画

#### 1 太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔の維持管理

- ・慰霊塔、側柱等の応急修繕、劣化調査等

#### 2 国（総務省）への補助金交付申請

#### 3 慰霊塔の広報啓発事業

慰霊塔の価値を「守り、伝え、高める」ための広報啓発活動を行い、被災都市の空襲の記憶の風化を防ぐ。

- ・子ども平和フォーラム開催（新規）
- ・慰霊塔のライトアップの実施（新規）
- ・慰霊協会会員都市の紹介小冊子作成（新規）
- ・慰霊協会会員都市のDVD作成（空襲、慰霊塔、平和活動について）（新規）
- ・平和首長会議（代表理事発表）及びブース出展
- ・会員都市でのパネル展開催及び慰霊塔パネル展示資料の貸出
- ・慰霊塔に関する出張講座の開催及び出張講座の講師養成
- ・平和関連施設（約40施設）への慰霊塔パンフレットの設置依頼等

#### 4 太平洋戦全国空爆犠牲者追悼平和祈念式の実施

太平洋戦争による空爆の犠牲となられた全国50万人有余の霊を追悼し、恒久平和を祈念するため、

追悼平和祈念式を実施する。

- ・期 日 令和2年10月26日（月）
- ・場 所 慰霊塔前（姫路市手柄山中央公園内）
- ・参列予定者 約500名

5 世界平和の尊さの情報発信

ホームページ等を活用して、全国に世界平和の尊さを発信する。  
協会ホームページの充実及びマスコミへの情報提供を積極的に行う。

## V 令和2年度予算

### 1 収支予算書

収入の部

(単位：千円)

勘定科目		予算額
大科目	中科目	
補助金		15,083
収入	補助金収入	15,083
寄付金		2,700
収入	寄付金収入	2,700
雑収入		100
	受取利息	1
	基金利子収入	8
	雑収入	91
慰霊事業基金取崩収入		2,000
当期収入合計		19,883
前期繰越収支差額		1,866
収入合計		21,749

支出の部

(単位：千円)

勘定科目		予算額
大科目	中科目	
施設維持事業費		1,000
	修繕費	1,000
式典等事業費		2,200
	旅費交通費	260
	通信運搬費	120
	消耗品費	1,110
	印刷製本費	120
	賃借料	460
	諸謝金	10
	雑費	120
広報啓発事業費		4,973
	旅費交通費	513
	委託料	3,300
	広告費	0
	通信運搬費	100
	消耗品費	50
	印刷製本費	1,000
	諸謝金	10
管理費		9,110
	給料	6,500
	職員諸手当	1,400
	会議費	150
	旅費交通費	150
	通信運搬費	300
	什器備品費	50
	消耗品費	180
	印刷製本費	10
	使用料及び賃借料	190
	雑費	180
慰霊事業基金積立金		600
	慰霊事業基金積立金	600
予備費		3,866
	予備費	3,866
当期支出合計		21,749
当期支出差額		▲ 1,866
次期繰越収支差額		0

## VI 役員名簿

令和2年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表理事	泉 房 穂	明石市長
理事	久 元 喜 造	神戸市長
〃	清 元 秀 泰	姫路市長
監事	五十嵐 清 隆	伊勢崎市長
〃	越 川 信 一	銚子市長